

令和8年度学力向上を図るための全体計画

本年度、本校では以下の計画に則り、児童の学力向上を図る。

1 校内研究の充実

- ・授業の内容や方法について、校内で統一したテーマを設けた校内研究を行い、効果的な教育を実践する。
- ・研究のテーマは、学習指導要領や学校の教育目標に基づいて設定する。
- ・研究に当たっては、授業内容だけでなく、めあてや板書計画、机間指導など、若手教員の資質向上に寄与する内容も盛り込んでいく。

2 児童生徒用タブレット端末の活用

- ・児童生徒用タブレット端末を授業だけでなく自宅学習にも活用させる。
- ・児童生徒用タブレット端末にはデジタル教科書（高学年）をインストールし、授業や家庭学習を効果的に行えるようにする。また協働学習サイトを活用し、児童が相互に考えや作品を発表したり評価し合ったりできるようにする。
- ・児童生徒用タブレット端末を使って、児童の学習進捗や理解度を確認し、個別にも学習支援を行う。

3 読書活動の推進

- ・児童に読書の楽しさや重要性を伝えるために、読書タイムを設けたり、読書感想文を発表し合ったり、ブックトークを行ったりする。
- ・図書室や教室には、児童の年齢やレベルに応じた多様な本を用意し、自由に選ばせる。
- ・読書活動を通して、児童の語彙力や表現力、想像力や創造力を育てる。

4 OJTの推進

- ・教科指導や生活指導等、中堅・ベテラン教諭が一人一テーマを設けて講義や実技講習を行い、より効果的な教育を目指す。

5 地域未来塾の活用

- ・水曜日の放課後の時間を活用し、地域未来塾を実施する。補充的な学習が必要な児童に対して、個々の課題に合わせた課題に取り組みさせることで基礎的・基本的な学力の定着を目指す。